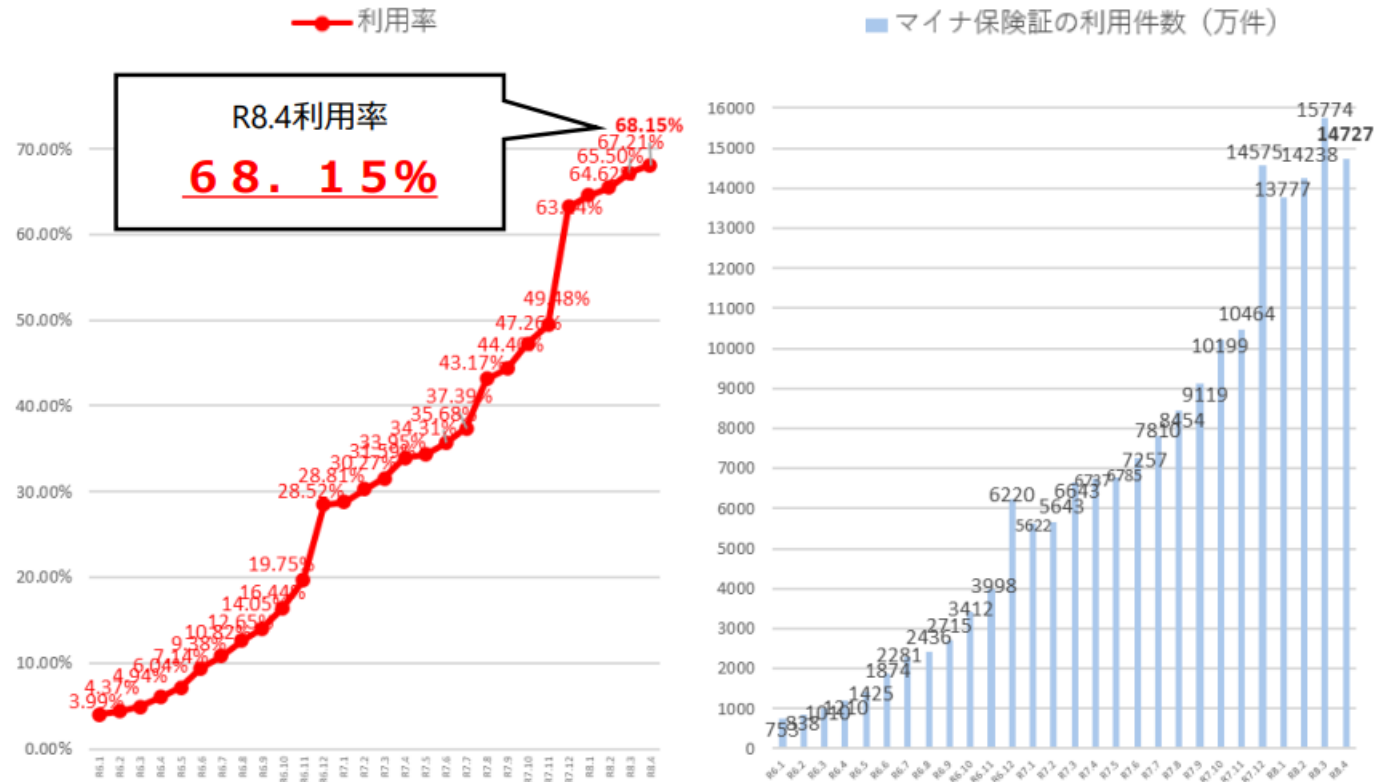


マイナ保険証対応に関わる補助金等

1. ICカードリーダー等端末機器補助金
(助成金申請期限：令和9年2月1日)
2. 「レセコン連携機能」の導入に必要なレセコンの改修等
に係る事業 (助成金申請期限：令和9年2月1日)

マイナ保険証の現状

2025年12月以降急激に利用率が上がっています



※デジタル庁資料④「マイナ保険証」に関する抜粋

※令和5年1月～令和8年4月

工夫次第で更に便利に

施設側の読み取り端末が汎用カードリーダーの場合



※個人情報のため患者様本人がPCへ入力が必要

マイナ保険証対応の課題

ICカードリーダーのみの場合

課題

- ①住所情報の確認・入力が手間
- ②保険証変更に気付けない
- ③マイナアプリ対応のためPCが受付に固定される

※施術所・患者様どちらも手間が増え、返戻増加による売上への影響が考えられる

レセコン連携追加機能

- ①被保険者の住所の取得が可能（マイナアプリでは取得不可）
- ②取得した資格情報の長期保存：2ヵ月→最長2年
- ③カルテ更新の自動判別(保険証変更)
(BOOSTERに登録している情報と突合)
- ④**その日のマイナ受付の患者を一覧で表示**
(保険証の一致、保険証の変更あり、新患の判断が一目でわかります。)
- ⑤来院履歴連動 カルテ自動分割→来院日の付け直しが自動（実装予定）

工夫次第で更に便利に

①訪問先又は受付から診察室など離れた場所
で読み込んだデータを取得可能



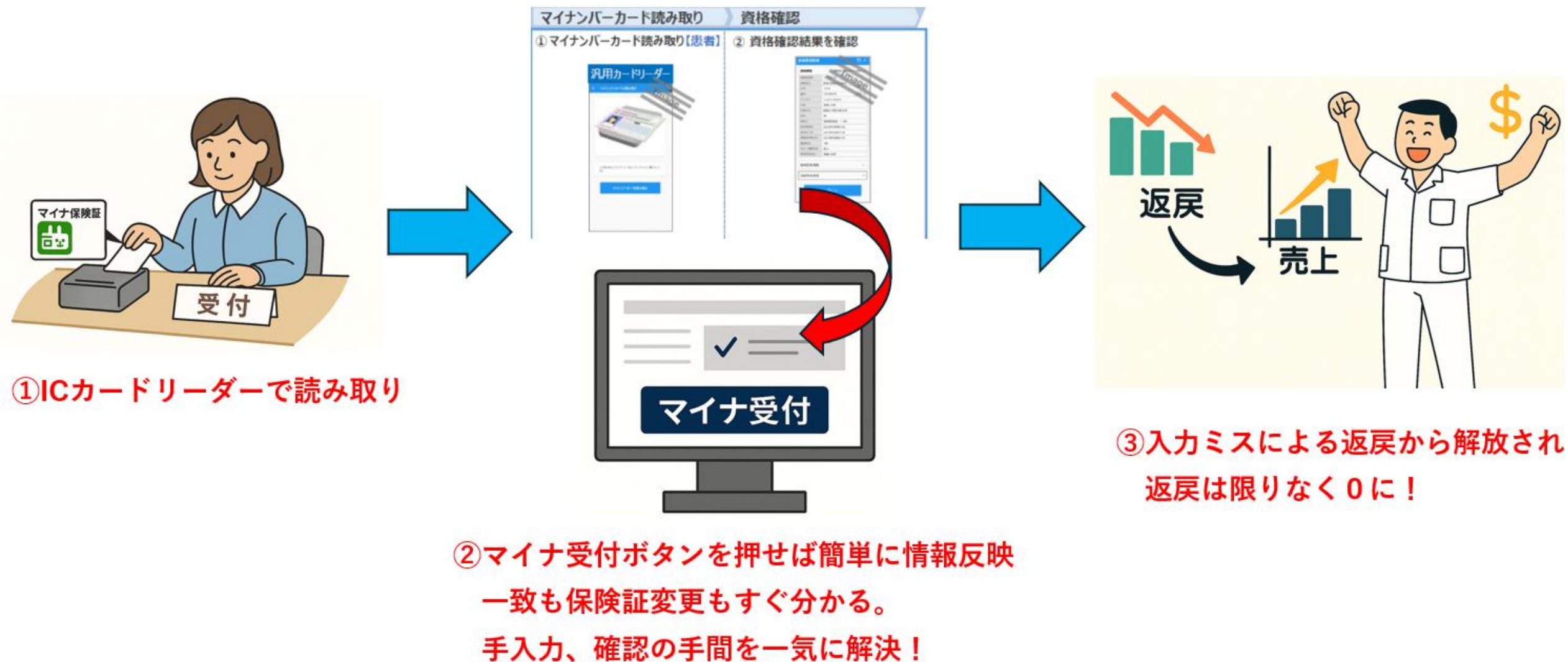
①マイナアプリでは翌月末に消えてしまう
マイナ保険証データを印刷対応可能に

※今後実装予定の機能です



BOOSTER独自の仕様・機能で利便性大幅UP

レセコン連携機能業務フロー



導入費用

改修費用 ￥58,300-

消費税 ￥5,830-

導入費用(税込) ￥64,130-

補助金額 ￥32,000-

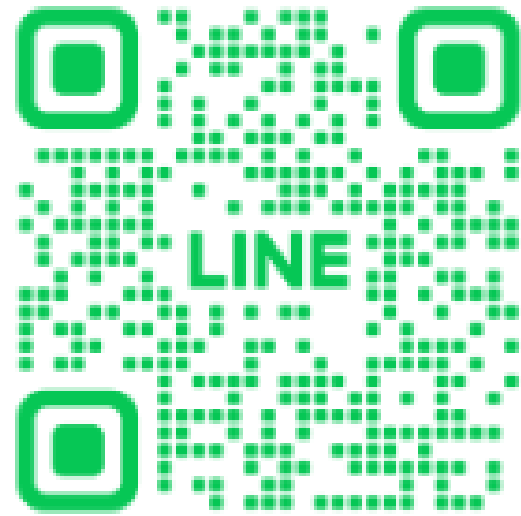
※令和9年2月1日期限

実質ご負担額 ￥32,130-

「施術者等向け総合ポータルサイト」にて申請し、後日指定口座へ入金

※来年度以降の助成金支給の有無は現時点では決まっていません
普及率が高止まりした場合は助成金の打ち切りの可能性も

NSC公式LINEアカウント



制度改定や補助金情報、その他にも緊急のお知らせや
お役立ち情報を随時発信しております。

左記QRコードより
日本システムクリエイト株式会社の
公式LINEアカウントのご登録をお願いいたします。

BOOSTERオプションお申込みフォーム

Boosterオプション製品お申込みフォーム



QRコードよりご注文が可能です。

※入力間違いにご注意ください

※サーマルプリンタの買い替え
PCセット購入をご希望の場合は
担当者または弊社窓口まで直接ご連絡下さい

次回説明会日程：7月27日(月)13:30～